

放射能汚染ガレキを燃やすと私たちの暮らしはどう変わるの？

住民による
住民のための

住民説明勉強会

1.14
10:00~

これって
ヤバいんじゃないの？

大阪まで汚したら
あかんやろ！



受け入れるんが
支援やろ？

この子が
被ばくしたら
どないしょ…

放射能
もやすなんて
聞いてへん！

内部被ばく
ってなに？

大阪に放射能
来るんやて！
えらいこっちゃ！



田んぼや畑、
水が汚染したら
どないしょ



安全や
言うてるし
大丈夫やろ？

微量なら
燃やしてあげたら
ええやんか

大阪汚染 これから始まる

天下分け目の一大事!! 知らんじやすまんよ大阪人

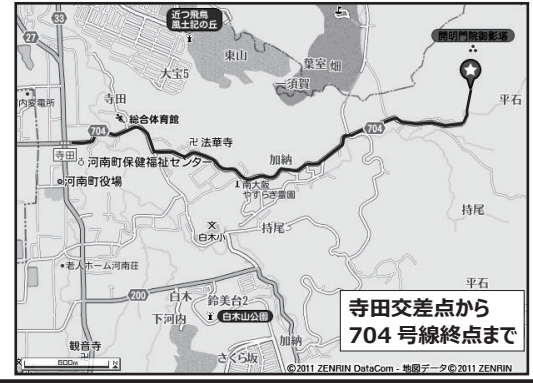


と き：2012年 1月 14日(土) 10時 ~ 12時

と ころ：河南町 高貴寺にて

大阪府南河内郡河南町平石 539 TEL:0721-93-2924
近鉄長野線「富田林」駅から金剛バス「平石行」
に乗車(駅から約25分)→終点下車→徒歩約15分

参加費：無料(事前申込不要・途中退室OK・託児あり)



大阪府は、放射能汚染ガレキの焼却を受け入れ、大阪湾に埋め立てる計画をほぼ決定し、住民の予測被ばく量を計算しました。私たち府民には一切説明もなく、この先も説明はしないとの事です。府民がこのまま黙っていれば、あなたの町の一般ゴミ焼却場で放射能汚染物質が燃やされます。

焼却場から放射能が飛散すれば、町、人、環境を汚染し、私たちの生活と命をおびやかします。東京など東日本ではすでに現実となっています。西日本が汚染されると東日本へ安全な食べものを届けることも、被災者を受け入れることもできなくなります。放射能汚染は「対岸の火事」ではなく、あなたの命や実生活に直接関わってきます。

このままだと大阪でも被曝する可能性がありますので汚染予防対策が必要です。そしてこの事を一刻も早く周囲の人たちへ知らせてあげてください。西日本を汚染する引き金となる「大阪汚染」は防がないといけません。「汚染予防対策は不要だったね」と言えるよう、私たち府民が一丸となるべき時が来ています。

まず「住民説明会」で放射能汚染ガレキを焼却した場合「私たちの暮らしはどう変わるのか？」を知り、「予想されるリスク」を知ったうえで、受け入れるか受け入れないかを判断してください。大阪の空にセシウムが飛ぶ前に、どうか友人・知人・ご近所さんをお誘い合わせのうえ「住民説明会」にお越しください。町と人を放射能から守るため、あなたの暮らしを守るために。

府内での放射能汚染ガレキ焼却の受入れに疑問を持ったなら、各府市町村へ電話しましょう。
■大阪府震災がれき広域処理担当部→資源循環か「資源循環担当室」06-6210-9562(直通)
■各市町村へは(市)役所の代表番号に電話し「清掃担当部(震災瓦礫処理担当部)へ。
署名用紙はコチラより入手できます →大阪市橋下市長宛て：<http://love-peace.from.tv/gareki/fax20111212.pdf>
→大阪府松井知事宛て：<http://love-peace.from.tv/gareki/shomei20111208.pdf>

お問い合わせは・・・
おかんとおとんの原発いらん宣言
メール：iran.osaka@gmail.com